

令和3年度事業報告

苫小牧水先区水先人会



令和3年度は、利用者の信頼に応えるべく水先業務の遂行と共に引き受け窓口業務の円滑な実施に努めた。

各事業の概要は以下のとおり

(1) 適正化事業

① 水先業務の経理処理について

公益法人会計基準に基づく経理処理体制を整備し、公認会計士の監査を受け、結果に問題はなかった。(令和3年4月1日から令和4年3月31日、期中監査は往査省略)

② 水先業務品質管理について

水先業務品質管理外部監査は、令和3年度においてはコロナ感染症対策により実施されなかったが半年毎に会員による内部監査により、指摘事項はない。

(2) 水先人の養成関連事業

① 安全対策について

- ・乗下船安全キャンペーン

令和3年6月28日～7月2日(5日間)に実施した結果、設備及び運用に関し、特に問題のある船舶はなかった。(期間中の対象船舶は6隻であった。)

② 水先人について

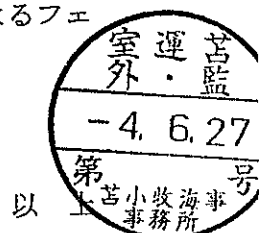
- ・小林水先人が令和4年2月1日開業した。
- ・須田水先人が令和4年2月1日開業した。
- ・令和4年3月31日現在、水先人は6名となっている。

(3) 業務取次窓口業務

会員のする水先業務の引受事務及び料金收受事務は適切に実施した。

(4) その他の事業

- ・水先業務に関する情報公開に関しては、日本水先人会連合会のホームページに苫小牧水先区水先人会の情報を公開している。
- ・日本海事広報協会、苫小牧市教育委員会主催による「海の仕事へのパスポート」への広報活動に参加した。
- ・国土交通省北海道運輸局苫小牧海事事務所、太平洋フェリー(株)主催によるフェリー活性化事業に参加した。
- ・港湾関係の諸会議に出席し、意見交換及び情報収集した。



以